

審査項目及び評価内容表

1. 一次審査（配点：680点）

1.1 基準点(配点：80点) CMS機能要件

必須科目は191項目、加点項目数は16項目

	項目	配点
	加点項目に	
	加点項目に	
	加点項目に×	
	必須項目に×	
点数合計		

1.2 企画提案書評価内容（配点：500点）

評価基準

評価	記号
非常に優れている	A
優れている	B
標準	C
劣っている	D
非常に劣っている	E

	審査項目	評価ポイント
1	会社概要、サイト構築及びCMS導入実績	同規模以上のサイト構築及びCMS導入実績を示されており、その実績は豊富であるか。
2	構築期間中のサポート体制及びスケジュール案の提示	構築期間中のサポート体制は具体的に示されており、十分な体制となっているか。 業務スケジュール及び受託者と本市の役割分担は適切であるか。
3	現行サイトの調査・分析	現行サイトの問題点をや改善点、新サイトに必要な方針について詳細に分析し、改善方法が示されているか。
4	サイトデザイン・構成	牧之原市らしいサイトのデザインと構成を提案し、アピールポイントを明確にすること。 (1)サイト構成・構造の考え方 (2)トップページ及び配下ページのデザイン (3)スマートフォンへの対応について

		(4)ユーザビリティの確保・向上について
5	プロモーション	<p>牧之原市をプロモーションするにあたり以下について提案すること。</p> <p>(1)本市の特徴を踏まえてプロモーションの方針を立てているか。</p> <p>(2)移住・定住を促進できるようなサイト等の特設サイトのデザイン及びコンセプト</p> <p>(3)ターゲット層の誘導方法</p>
6	システムの機能概要	<p>専門知識の無い職員でも、必要項目をボックスに当てはめるだけで整ったページを簡単に作成できるか。</p> <p>事前に変更情報を登録すると、新年度には自動的に情報が切り替わるなど、機構改革に対応できる機能はあるか。</p> <p>拡張性に優れたシステムであるか。</p>
7	アクセシビリティの確保・向上	<p>アクセシビリティに対応できる体制が整っているか</p> <p>アクセシビリティに対する考え方や、本業務における具体的な実現方法について提示しているか。</p>
8	データ移行	<p>職員のシステムへの習熟及び移行費用の削減を考慮し、コンテンツの移行について最適な方法、データ移行に関する職員の負担軽減策が提示しているか。</p> <p>移行作業における各担当課へのサポート体制は取れているか。</p>
9	職員研修	職員のシステムへの習熟に重点を置いた操作研修の体制及び実施方法について、十分サポートされているか。
10	システム構成・機能・セキュリティ	<p>機器及びシステムの管理運用及び保守について、以下について提示すること。</p> <p>緊急時でも対応できるように、24時間365日監視体制が整っているか。</p> <p>改ざんや不正アクセスの防止、脆弱性対応などセキュリティ対策も万全か。</p>
11	運用・保守サポート	<p>軽微な修正等の問い合わせに対して柔軟の対応できる提案がなされているか。</p> <p>災害情報を迅速に住民に発信することができる提案がされているか。</p>

		災害発生時の対応方法について、緊急用ページへの切り替えなど、十分な提案がされているか。
12	追加提案	本市が要求している以外に、有効な機能または魅力的なコンテンツ等が提案されているか。
点数合計		

1.3価格点 構築費用(配点：50点)

価格点 = 50点 × (全提案者中の最低見積価格 ÷ 当該提案者の見積価格)

1.4価格点 保守費用(配点：50点)

価格点 = 50点 × (全提案者中の最低見積価格 ÷ 当該提案者の見積価格)

2 . 二次審査 (配点：420点)

2.1プレゼンテーション (配点：420点)

評価基準

評価	記号
非常に優れている	A
優れている	B
標準	C
劣っている	D
非常に劣っている	E

	審査項目	評価ポイント
1	現行サイトの調査・分析	現行サイトの問題点をや改善点、新サイトに必要な方針について詳細に分析し、改善方法が示されているか。
2	サイトデザイン・構成	<p>牧之原市らしいサイトのデザインと構成を提案し、アピールポイントを明確にすること。</p> <p>(1)サイト構成・構造の考え方</p> <p>(2)トップページ及び配下ページのデザイン</p> <p>(3)スマートフォンへの対応について</p> <p>(4)ユーザビリティの確保・向上について</p>
3	プロモーション	牧之原市をプロモーションするにあたり以下について提案すること。

		(1)本市の特徴を踏まえてプロモーションの方針を立てているか。
		(2)移住・定住を促進できるようなサイト等の特設サイトのデザイン及びコンセプト
		(3)ターゲット層の誘導方法
4	システムの機能概要	専門知識の無い職員でも、必要項目をボックスに当てはめるだけで整ったページを簡単に作成できるか。
		事前に変更情報を登録すると、新年度には自動的に情報が切り替わるなど、機構改革に対応できる機能はあるか。
		拡張性に優れたシステムであるか。
5	アクセシビリティの確保・向上	アクセシビリティに対応できる体制が整っているか
		アクセシビリティに対する考え方や、本業務における具体的な実現方法について提示しているか。
6	データ移行	職員のシステムへの習熟及び移行費用の削減を考慮し、コンテンツの移行について最適な方法、データ移行に関する職員の負担軽減策が提示しているか。
		移行作業における各担当課へのサポート体制は取れているか。
7	運用・保守サポート	軽微な修正等の問い合わせに対して柔軟の対応できる提案がなされているか。
		災害情報を迅速に住民に発信することができる提案がされているか。
		災害発生時の対応方法について、緊急用ページへの切り替えなど、十分な提案がされているか。
8	追加提案	本市が要求している以外に、有効な機能または魅力的なコンテンツ等が提案されているか。
9	CMSデモンストレーション	本市職員の知識レベルに関係なく管理がしやすい仕組みになっているか。
		各課で作成したページの管理方法、人事異動や機構改革時の組織情報が分かり易いか。
点数合計		